

1. 本県周辺海域の概況(図1, 6/5現在)

- ・黒潮は犬吠埼の東南東45マイルを北東に流れています。
- ・親潮第1分枝の先端位置は、北緯40.5度、東経143.5度(八戸沖)付近にあり、親潮の面積は平年並みとなっています。
- ・東北海域の沿岸域では、海面水温が「平年より高い」状態となっています。また、茨城県沿岸域でも「平年より高く」なっています(気象庁5/31発表)。

2. 海洋観測結果(5/29~31:調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2~4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
- ・前月と比べると、表層ではほぼ全域で昇温しました。50~200m深では、会瀬定線では昇温しましたが、大洗~犬吠埼定線では降温しています。
- ・平年と比べると、犬吠埼沖の一部で「やや低め」であったほかは「平年並み～やや高め」でした。沿岸域では一部「高め」の点もみられました。
- ・会瀬~大洗の沿岸域では真潮(北向きの潮)傾向、鹿島~犬吠埼の沿岸域では逆潮(南向きの潮)傾向でした。

3. 今後1か月の見通し

- ・親潮の勢力は平年並みで、茨城沖への冷水の影響は小さいでしょう。
- ・黒潮は八丈島付近で大きく変動しながら北上し、その後犬吠埼に接岸して流去する見通しです。
- ・1か月後の水温は、「平年並み～やや高め」の水温が続く見通しです。

※7月の30年平均(1981-2010)海面水温(東経142度まで)

会瀬:18~20℃台 大洗:18~21℃台 鹿島18~22℃台 犬吠埼:19~23℃台

※詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

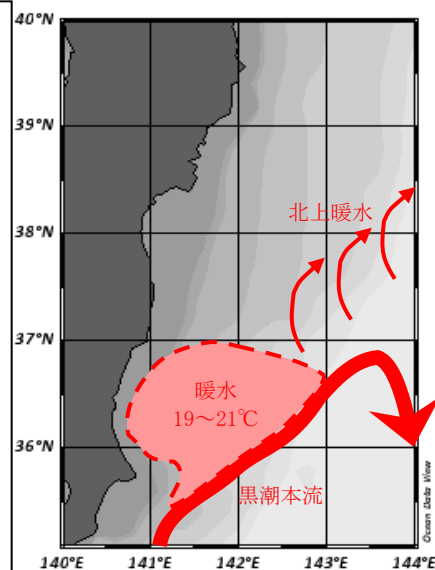
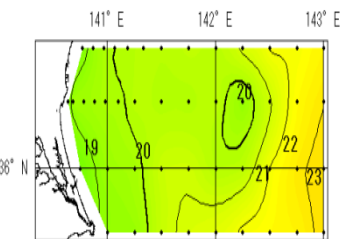
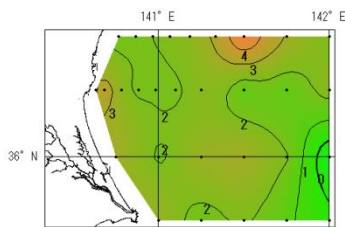


図1. 海況の概要  
(6月5日)

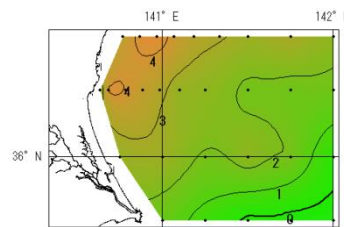
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



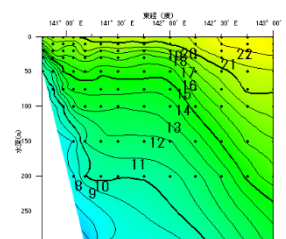
水深0m



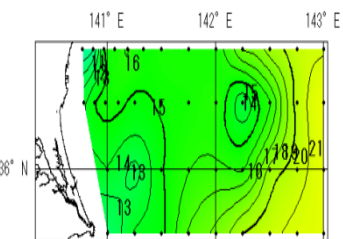
水深0m



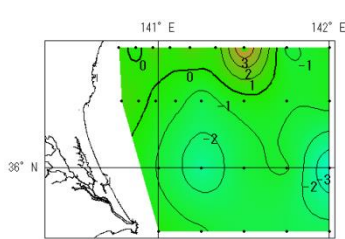
水深0m



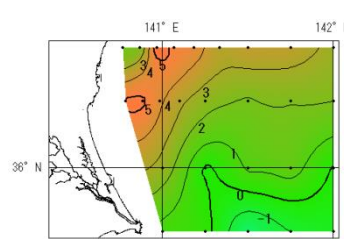
会瀬



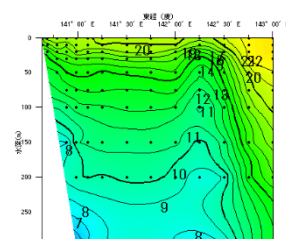
50m



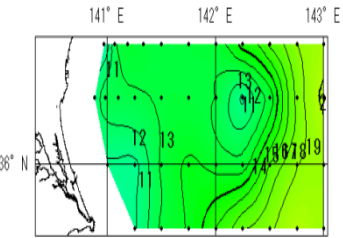
50m



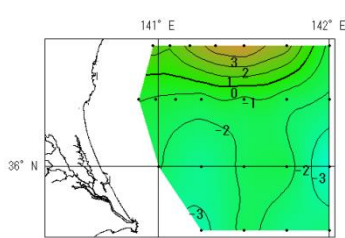
50m



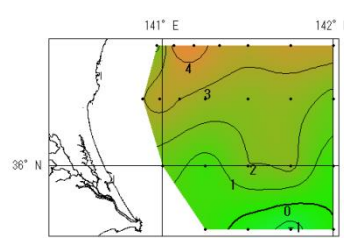
大洗



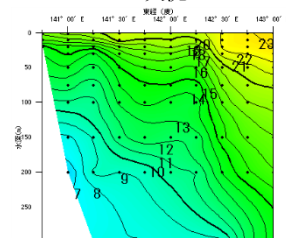
100m



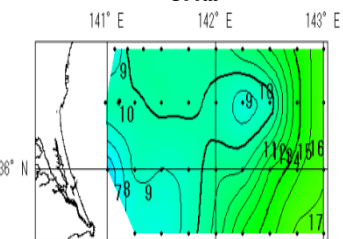
100m



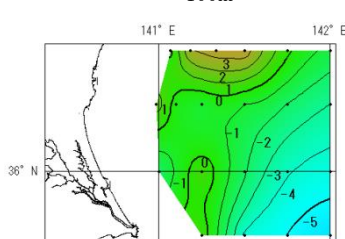
100m



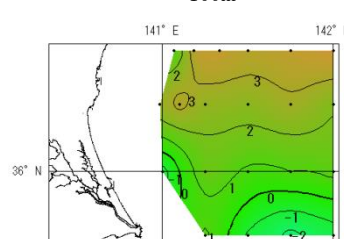
鹿島



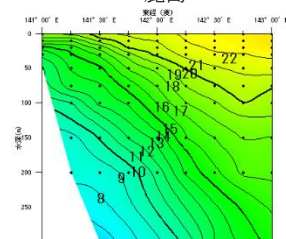
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線別鉛直水温